

留 学 報 告 書

記入日:2018年7月27日

所属学部／研究科・学科／専攻	政治経済学部 政治学科
留学先国	中国
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: 華東師範大学 現地言語: 华东师范大学
留学期間	2017年9月～2018年7月
留学した時の学年	3年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	3年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	人文社会科学学部 <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2018年7月7日
明治大学卒業予定年	2019年3月
留学先大学について	
形態	<input checked="" type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1 学期:9月上旬～1月中旬 2 学期:2月下旬～7月上旬 3 学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	14, 856
創立年	1951

留学費用項目	現地通貨 (元)	円	備考
授業料	0	0円	交換留学のため授業料免除
宿舍費	10,000	200,000円	1日35元
食費	15,000	300,000円	
図書費	1,500	30,000円	
学用品費	1,000	20,000円	
教養娯楽費	5,000	100,000円	
被服費	1,000	20,000円	
医療費	0	0円	
保険費	4,671	93,420円	形態:
渡航旅費	3,855	77,107円	
雑費	1,000	20,000円	
その他	1,000	20,000円	交通費
その他	420	8,400円	ビザ申請
その他	3,627	72,540円	予防接種
合計	48,073	961,467円	1CYN=20円で計算

渡航関連

渡航経路: 直行便

渡航費用

チケットの種類	エコノミークラス
往路	37,820
復路	39,287
合計	77,107

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

地球の歩き方 上海

滞在形態関連

1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート、大学の宿舎など)

大学の宿舎

2)部屋の形態

個室 OR 相部屋(同居人数)

3)住居を探した方法:

大学の斡旋

4)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

部屋は到着順に選べるので、行きのフライトは午前中～お昼に到着する便にした方が良いです。また、受付のおばちゃんに「朝南(南向き)」が良いと申告すると良いと思います。

現地情報

1)現地で病院にかかったことはありますか？大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか？

利用する機会が無かった
 利用した:

2)学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

寮(14 号楼)の 1 階に留学生用の事務室があります。授業の履修関連については学部の事務室で相談をしました。

3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか？その際どのように対処しましたか？

外務省からのメールをチェック／犯罪には巻き込まれませんでした。

4)パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。

(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

部屋でも教室でも wifi は問題なく使えました。ただ、多くのサイト(oh-meiji も)が検閲により閲覧できないので、無料と有料の vpn アプリを使い分けていました。

5)現地での資金調達はどのように行いましたか？(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

クレジットカードで毎月現金を下ろしてから、スマホ決済の口座に移していました。

6)現地では調達できない日本から持っていきべき物があれば教えてください。

調達できないわけではないですが、IH 対応のフライパンを 1 つ持っていくと良いと思います。

7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った、渡航前に留学先大学から指示があった、渡航後のオリエンテーションで支払いに関する案内があった等)

卒業後の進路について

1) 進路

就職 進学 未定 その他:

2)進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など

絶対内定シリーズ

3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません)

※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。

(例:留学中の就職活動へ向けた準備, 帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。)

※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

私はまだ就職活動中ですが、留学中にも準備が出来ることがあるので必要な本などは誰かに送ってもらった方が良いと思います。私は SPI 対策の本を送ってもらいました。中国の大学のスケジュールだと期末試験と夏期選考応募時期が重なるので注意してください。

5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。



学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計		本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
9 単位		<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。		
履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
非政府组织与国際政治		NGO と国際政治
科目設置学部・研究科	人文社会科学部	
履修期間	2017 年秋学期	
単位数	2	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)	
授業時間数	1週間に 90 分が 1 回	
担当教授	張麗君	
授業内容	NGO と国際政治の機能を研究	
試験・課題など	期末試験 1 回のみ(持ち込み可)	
感想を自由記入	幅広い範囲の中から、3 題ほどの論述問題しか出ませんでしたでしたが、全ての問いに答えれば、合格点に達すると思います。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
国際関係理論		国際関係理論
科目設置学部・研究科	人文社会科学部	
履修期間	2018 年春学期	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)	
授業時間数	1週間に 135 分が 1 回	
担当教授	張麗君を含む 5 名の先生	
授業内容	5 人の先生が週ごとに交代で授業をする。国際関係理論の基礎を学習し、現在の状況を分析できるようにする。	
試験・課題など	第一回目の授業で小グループに分かれる。最終授業までそのグループで発表や論文を提出する。	
感想を自由記入	1 人で論文を提出する授業よりも、中国人の学生が手伝ってくれるので、やりやすかったです。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
中東欧国家政治转型史		中央・東ヨーロッパの政治転換史	
科目設置学部・研究科	人文社会科学部		
履修期間	2018 年秋学期		
単位数	2		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 90 分が 1 回		
担当教授	郇浴日		
授業内容	ジョンリスギャディスの『冷戦』を基に授業を進めていく。		
試験・課題など	5000 字の期末論文のみ。シラバスに載っている文献の理論と政治学の古典に出てくる理論を結合させる。		
感想を自由記入	早期から先生に留学生と認知してもらったことで、成績面で優遇された点があったと思います。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
中亚地区研究		中央アジア研究	
科目設置学部・研究科	人文社会科学部		
履修期間	2018 年春学期		
単位数	2		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 90 分が 1 回		
担当教授	陆钢		
授業内容	一帯一路構想における中央アジアの重要性		
試験・課題など	4000 字の期末論文のみ。一帯一路に関連するものであれば内容は何でも良い。		
感想を自由記入	自分の卒業論文に関する内容だったので、興味を持って授業に臨むことができました。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
"一帯一路"研究		一帯一路研究	
科目設置学部・研究科	人文社会科学部		
履修期間	2017 年秋学期		
単位数	2		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 90 分が 1 回		
担当教授	陆钢		
授業内容	一帯一路の概要		
試験・課題など	期末論文		
感想を自由記入	この授業で初めて一帯一路の勉強をし、卒業論文のテーマを選ぶ際のきっかけとなりました。		

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
东亚政治	東アジア政治
科目設置学部・研究科	人文社会科学部
履修期間	2017 年秋学期
単位数	2
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 90 分が 1 回
担当教授	叶淑兰
授業内容	尖閣諸島問題や南シナ海問題などに加え、韓国・日本・東南アジアそしてアメリカとの外交について考える。
試験・課題など	期末論文
感想を自由記入	毎回小グループに分かれて意見交換などをしたので、色々な学生の意見を聞いて面白かったです。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
毛泽东思想和中国特色社会主义理论体系概论	毛沢東思想と中国の社会主義理論体系概論
科目設置学部・研究科	人文社会科学部
履修期間	2017 年秋学期
単位数	2
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 90 分が 1 回
担当教授	徐鋒
授業内容	毛沢東思想を勉強することによって、これからの人生で遭遇する諸問題を解決するすべを学ぶ。
試験・課題など	期末試験(持ち込み不可)
感想を自由記入	この授業は 1 年生の授業で、とてもフレッシュな授業雰囲気でした。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
西方政治思想史	欧米政治思想史
科目設置学部・研究科	人文社会科学部
履修期間	2018 年春学期
単位数	2
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 90 分が 1 回
担当教授	崇明
授業内容	欧米政治思想と理論を通して、政治を深く理解し、政治問題を分析する初歩的能力を培う。
試験・課題など	中間小論文 2000 字・期末論文 4000 字
感想を自由記入	30 人くらいの少人数の授業で、先生からよく質問を投げかけられます。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例：語学試験の勉強、選考、出願、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等

2016年 1月～3月	継続的に週 2～3 回、語学学校に通って勉強
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	
2017年 1月～3月	出願 北京大学に短期語学留学
4月～7月	HSK6 級取得
8月～9月	9 月上旬から授業開始
10月～12月	国慶節 成都旅行
2018年 1月～3月	1 月中旬期末テスト 期末テスト後 北京旅行 2 月(春節) 青島旅行 TOEIC900 点取得
4月～7月	GW 卒業論文のテーマ考えた 6 月下旬～7 月上旬期末テスト
8月～9月	就職活動
10月～12月	卒業論文の執筆

留学体験記

留学しようと決めた理由	高校生の頃から語学勉強が好きで、大学に入学したら「1年間の長期留学をする」と決めていました。第2外国語での授業で中国語を勉強し始めてから、より思いが強くなり、1年生の9月頃から本格的に勉強を始めました。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	留学先では「現地の言語で専門を勉強する」という目標を立てていたので、留学前にどれだけ出来るようになるかが勝負だと思って勉強を続けてきました。しておけば良かったと思ったことは予め携帯やパソコンにvpnをダウンロードすることでした。現地ではoh-meijiさえも開くことが出来なくて焦りました。
この留学先を選んだ理由	中国最大の都市である上海に惹かれました。その中で、協定校は2校あり、華東師範大学の方が文系学部は優秀と聞いたので選びました。立地的にはもう1つの協定校である交通大学も道路を隔てた真正面にあるので、どちらも同じような感じです。
大学・学生の雰囲気	文系の大学なので、女性が多いです。真面目な生徒が多く、授業中はみな積極的に発言や質問をしています。キャンパスは広く、一周するには自転車が必要です。キャンパス内には誰でも使えるテニスコート場やプールがあります。
寮の雰囲気	留学生寮は大学院生寮の敷地内にあります。1人1部屋で、トイレやシャワーは個別です。留学生は韓国人が圧倒的に多く、その次にアフリカや中東の学生が多いです。日本人の学生も数名います。みんなフレンドリーで、寮の玄関にいと気軽に話しかけてきます。
交友関係	授業中は中国人の友達に頼ることが多かったのですが、それ以外の時間は韓国人の友達によくお世話になっていました。中には小さいころから中国に住んでいた人や、中学校から中国語を勉強していたという人もたくさんいて、語学面や考え方などたくさん勉強させてもらいました。
困ったこと、大変だったこと	到着して直ぐに自分の部屋に設置するwifiルーターを申し込みに行ったのですが、使えるまでに1週間かかると言われました。携帯のsimカードも「オリエンテーション日(到着から3日後)に学校で買った方が良い」と事務室の方に言われ、結局丸3日間誰とも連絡を取ることが出来ませんでした。(校内のwifiも学生証がないと使えません)
学習内容・勉強について	授業では全てのことを聞き取れた訳ではありませんでしたが、power pointを見て内容を理解したり、友達にwechatで質問したりしました。華東師範大学ではどの授業も初回の授業の際に、先生も含めたwechatのグループが作られます。そこに入りさえすれば、宿題内容やテストの告知もしてもらえるので安心です。
課題・試験について	私が履修した授業のほとんどは「期末試験＝論文提出」という形態でした。そのため、授業の内容を暗記する必要はありませんでしたが、期末時期になると論文の執筆に追われました。1本平均5000字だったので、苦労しました。また、普段日本語で書く論文の何倍も速度が落ちるので前もって計画を立ててやるのが大事だと思いました。

大学外の活動について	留学生寮で日本語を教えるボランティアを始めました。「日本語を勉強してみたい」と現地の友達に言われたことがきっかけです。週に1回、留学生寮の共有ルームで日本語や日本文化を教えました。様々な国籍の友達を作る良いチャンスでした。また2ヶ月に1回上海紫紺会に参加をしていました。上海に駐在中の先輩方と気軽に交流出来る唯一の場です！
留学を志す人へ	長期留学を実現するためには多くの準備が必要です。出発の1年前には語学の資格も取得する必要があります。決断したら、直ぐにでも勉強や準備を始めましょう。

一週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中			授業				
午後	授業					上海市内で遊ぶ	上海市内で遊ぶ
夕刻		授業		授業		or カフェで勉強	or カフェで勉強
夜	中国語教室 (教わる側)	授業			日本語教室 (教える側)		

